

④ トワイライト研修

学力向上、いじめや不登校などの問題行動等、困難さを増す保護者対応、体罰など、教育現場を取り巻く課題は様々であり、それらの課題を解決していくために教職員のスキルアップが求められている。教員のニーズに応じた自主研修活動を支援するために勤務時間外にトワイライト研修を実施した。

第1回 平成27年6月12日(金)

講師 神戸カウンセリング教育研究所 代表 上地 安昭 氏

テーマ 「体罰からの脱却を図る叱る生徒指導 『3分間叱責法』～上手な叱り方のポイントとは～」

(※体罰根絶に関する研修と合わせて実施した。)

【内容】

- 1 体罰からの脱却をいかに図るか
 - ①体罰を容認する観念や意識からの脱却
 - ②体罰を行使する習性を絶つ
 - ③相手を思いやる共感性への目覚め
 - ④自己統制力の強化
 - ⑤即効性のある短絡的行為による弊害を悟る
 - ⑥体罰以外の教育的指導法への関心と実践
- 2 「叱る生徒指導」の意義と実践
 - ①ほめて、叱る、教育の見直し
 - ②子どもを叱らない大人の事情
 - ③児童生徒を適切に叱れない教師
 - ④叱ることの教育的意義
 - ⑤教育に活かす叱る生徒指導実践の条件
- 3 「3分間叱責法実戦訓練プログラム」について
 - ・目標、内容、ポイント、ビデオ視聴



第2回 平成27年11月20日(金)

講師 尼崎市立園田中学校 教頭 桐山 勉 氏

テーマ 「本質を見極める ～生徒の見方・関わり方～」

【内容】

- 1 教育の現状を分析する
 - ・教育理念を考える
 - ・伊丹市について
- 2 理論に基づいた生活指導
 - ・子どもを指導する原理原則
 - ・子どもに応じた処方箋を考える
- 3 理論と結びついたクラス経営
 - ・小泉首相のマーケティング理論
 - ・サルの群れから考える組織構造



- ・統計を用いたクラス分析
- 4 教育を客観視する思考法
 - ・マッキンゼーのフレームワーク
 - ・ランチェスター戦略
 - ・コミュニケーション力の育成
- 5 これからの教育現場
 - ・学校教育の問題点
 - ・優秀な子どもとは？
 - ・私たちのめざすもの

第3回 平成28年1月22日(金)

講師 伊丹市立笹原中学校 山田 誠 教諭

テーマ 「困っている先生と困っている生徒 ～生徒指導に特別支援教育の視点を～」

【内容】

- 1 笹原中学校の現状
 - ・受容と共感に基づいた生徒指導を心がけている
 - ・個に応じたきめ細やかな指導により、学校全体が落ち着いてきている
- 2 生徒指導マニュアルの作成
 - ・いじめは起きてから対応するのではなく、予防に努めることが大切
 - ・教師による指導の差が生まれないよう、指導を揃える
 - ・生徒や社会状況に応じて毎年作り替える必要がある
- 3 はばたんクラブ・はばたんクラブブック
 - ・若手育成のための自主研修グループがある
 - ・教師の仕事についての細かなマニュアルの作成と活用
- 4 特別支援教育の視点を入れた生徒指導
 - ・決して決めつけない
 - ・物事を一つの方向からだけ見てはいけない
 - ・どんなにおかしな言い分でも、とにかく生徒の話を聞く
 - ・起きた問題を仕分けし、一つ一つ適切な対応を行う
 - ・問題行動の背景を考え、本質を見極める
 - ・関係機関との連携を図る
- 5 生徒指導事例ワーク（2ケース）
 - ・実際にあったケースについて4～6人のグループで意見を出し合いながら対応を考えた
- 6 「困っている生徒」を「頑張れる生徒」に
 - ・生徒のせいにならず、自分の指導は正しいのかと自問して工夫を行うこと

